

平成 30 年第 4 回市議会定例会 一般質問通告（要旨）

平成 30 年 9 月 13 日（木）

1 村田 博英 議員

1	件名	富士山静岡空港民営化に伴う市の施策を問う
	(1)	防災空港拠点と言われているが市の役割と計画は。
	(2)	民営化に対しわが市が期待する計画はあるか、またそれによる市の経済効果はどのように算出しているか。
	(3)	高台開発プロジェクトとどのように結びつけるのか、インバウンドを呼び込む具体的な計画は。

2 吉田 富士雄 議員

1	件名	市内国道 150 号の迂回路についてと太平洋岸自転車道を通学する生徒の防犯について
	(1)	現在片浜区の一部、国道 150 号と平行に通っている片浜海岸線があるが、これは 150 号線の迂回路としての道路なのか伺う。
	(2)	太平洋岸自転車道について、草や雑木が自転車道路側に深く生えたことで、事件・事故等に繋がったこともあるため、早期の対策をお願いしたが、この件についても迂回路ができることで解決できるものと思うがいかがか。
	(3)	太平洋岸自転車道の海側にある市所有地の管理について、最近不審者の出没があり、防犯面での対策はいつまでに行われるのか伺う。

3 濱崎 一輝 議員

1	件名	ふるさと納税の今後の取り組みについて
	(1)	ふるさと納税の返礼品の考え方について伺う。
	(2)	クラウドファンディング型のふるさと納税について伺う。
	(3)	ふるさと納税導入後の税金の流失と経費について伺う。

4 大石 和央 議員

1	件名	放課後児童クラブの充実について
	(1)	今年の実施状況についてと今後の実施のあり方。各クラブからの意見や要望の取り扱いはどのようになされているか。

	(2)	生活単位・集団の規模として 30 人以下の適正化。支援員の人材確保及び支援員の処遇改善についてどのように考えているか。
	(3)	教育委員会・小学校との連携について、現状と課題について伺う。
2	件名	介護保険と障害者福祉の報酬改定について
	(1)	訪問介護の生活援助の縮小と認知症の見守り介護が身体介護になり、報酬単価が高くなることからの利用制限の問題への対応。
	(2)	障害当事者がひとり暮らしに移行した場合の支援事業及び外出支援について、市の具体的な支援メニューをお聞きする。合わせて障害者重度訪問介護など一部のサービス拡大について問う。
	(3)	介護保険制度と障害者総合支援法の統合問題について、市長の見解を伺う。

5 藤野 守 議員

1	件名	牧之原市中小企業・小規模企業振興基本条例による施策について
	(1)	条例の基づく具体的な施策について伺う。
	(2)	条例を具体的施策とするための実態を把握しているか伺う。
	(3)	条例による短期・中長期の計画、施策を伺う。
2	件名	浜岡原発再稼働に係る事前了解権について
	(1)	市長は現在の安全協定をどのように認識しているか。
	(2)	茨城県東海第 2 原発に係る 6 市村の新協定の評価と浜岡原発との関連、影響の点をどのように捉えるか。
	(3)	安全協定についての勉強会へ臨む市の基本姿勢を伺う。

平成 30 年 9 月 14 日 (金)

6 原口 康之 議員

1	件名	牧之原市における広域施設組合の1市2制度について
	(1)	一般廃棄物処理施設について首長会議の状況と経緯を伺う。
	(2)	2つの火葬場施設についての今後を伺う。
	(3)	牧之原市都市計画マスタープランにおける次期のし尿処理施設について伺う。

7 平口 朋彦 議員

1	件名	市民総がかりで取り組む「田沼意次侯生誕 300 周年記念イベント」は、どこまでの夢を描くのか
	(1)	同イベントを「市・県・国」のどのレベルを目指し、盛り上げていくつもりなのか。市内と市外、2軸での取り組みを推進していく中でそれぞれ目標値を設定すべきではないか。
	(2)	「景観プロジェクト」「功績の顕彰プロジェクト」「情報発信プロジェクト」「産業活性プロジェクト」「観光交流プロジェクト」という5つのプロジェクトについて、それぞれのアイデアと事業に掛かる予算要求はいかほどになるのかをお聞きしたい。
	(3)	全国の自治体として初めて「東武トップツアーズ」との包括連携協定を締結した。同イベントでも連携を模索するべきであるがいかがか。また「意次と定信」というライバル関係にフォーカスしかつて白河藩があった福島県白河市との連携も打診されたい。
2	件名	図書館協議会の設置と、かつて牧之原市立図書館あり方検討会から提出をされた「7つの提言」を踏まえ今後の考え方、進め方を確認する
	(1)	「7つの提言」の実現にあたって、図書館協議会に全てを諮問する訳にはいかないと考えるが、現時点でしっかりと住み分けをしているのか。
	(2)	「公立図書館の任務と目標」によって算出される数値基準を重視し可能な限り遵守していく、あるいは目指すという認識でよろしいか。
	(3)	「7つの提言」の未実施案件についての計画(案)についてお示しいただきたい。